

令和8年度 第2回 逢妻地域会議 会議録

■日 時 令和8年6月17日（水） 午後6時30分～7時30分

■場 所 逢妻交流館 1階 多目的ホール

■出席者 <委員> 加納 勝彦 都築 幸雄 加藤 政幸
新屋 康裕 杉浦 正司 丹羽 孝夫
天野 正男 成瀬 鋼二 西 澄弘
矢野 貴之 瀧 豊子 千葉 洋
村上 正義 清水 延哲 鈴木 由布子
岡部 千治
<交流館> 尾崎 敦美（館長）
<事務局> 塚田 征弘（地域交流課副課長） 前田 浩貴（地域交流課担当長）
山本 悟（地域交流課主査） 深見 洸成（地域交流課書記）

- 次 第
- 1 会長あいさつ
 - 2 提言内容の説明
 - 3 検討

■議 事（要約）

2 提言内容の説明

- ・都築委員から令和7年の提言内容について説明を行った。

3 検討

- ・3グループに分かれ、提言に対する事業化に向けた検討を行った。
- ・グループワーク後に各グループから発表を行い、検討内容の共有を図った。

<Aグループ> 家具固定・備蓄の啓発チラシの作成・配布

- ・啓発チラシの仕様
形式：マグネット式（冷蔵庫等に貼れるもの）
パウチ加工して、長持ちしてどこでも使えるもの
内容：防災ハンドブックの内容の項目を絞る
文字数を減らす、外国語併記
- ・地域内の協力：小学校にポスター作成依頼、事前に防災について学ぶ講座を行う
- ・企業からの協賛：ポスター作成の参加賞として、防災に関する学びとなるものがよい
（備蓄食料、家具固定のグッズなど）
- ・チラシ配布場所：市内薬局等の店舗、交流館のイベントやこども園での配布
マグネットであれば風呂の壁につけ、子どもの学習にもなる

<Bグループ> 防災士資格取得に向けた事前講座

- ・防災士の育成
各自治区の自主防災活動促進のため、防災士を育成し、10自治区の防災委員会を
立ち上げ、自治区間の防災情報の共有をはかる。

防災士資格取得費用は、市自主防災事業補助金を活用し、自己負担分については、自治区が負担できるとよい。

- ・防災士事前講座

8月9日（水）に開催する。（同日の地域会議は中止とし、講座を実施）

参加者は各自治区から2～3名参加いただく。地域住民からも広く募集する。

地域会議委員も参加する。

7月の地区区長会で説明とチラシの回覧を依頼する。

<Cグループ> 備蓄品チェックリストの作成・配布

- ・備蓄品チェックリストの仕様

サイズ：掲載内容を絞り、A4サイズで見やすいものとする。

内容：重要部分に絞り、外国人の方でも分かるようにイラストを取り入れる。

備えるものとしてマイナンバーカードも必要。チェック項目に追加する。

- ・チェックリスト配布場所

自治区やコミュニティのイベントで事あるごとに配布し、意識を高める。

その他の連絡事項

- ・令和8年度に実施を予定していた「防災の日の制定」については、防災士育成をはじめ、地域の防災体制の構築後に制定することとし、実施時期を見直すこととした。

（終了）